

# いいとこ池田新聞

## 楨谷ダム



この、楨谷ダムは池田の一番北にあるダムです。楨谷地区の落合川をせき止めて、作られました。

ダムは、昭和51年から13年間の昭和63年まで工事が行われていました。高さ45m、長さが140mで貯水量は2190000立方メートルの規模で工事費は27億3800万円にもなります。

なぜ、この楨谷ダムが作られたのかと言うと、ダムが作られる前は、大雨が降るとこう水などで、田や畑、道路などが流されてしまい、住民は苦しんでいたそうです。

ダムが作られたおかげで、問題は解決して今では、大雨が降るとダムがいっぱいになるので少しづつ放流しています。それをしらせるためにサイレンを鳴らしています。

## 池田神社



池田神社は、がけの上に建ててある神社です。池田神社は、もとは戦国時代のとりでで、さむらいもいました。戦国時代の次の江戸時代では、金毘羅神社がまつられていました。ですが、今から100年ほど前に池田地区にあった、9つの神社が合して池田神社が誕生しました。しかし、その後に関東地区の2つの神社が元の場所へ帰ったので、現在では7社となつて楨谷、見延地区の人たちがまつっているそうです。まつられているのは、農業の神様ですが健康や受験のことで、お参りする人もいます。

## 薬師堂



薬師堂(湯の頭山薬師が本当の名前)は薬師如来という目の病気を治すと言われている仏様がまつられています。今から約1340年昔のこと、親孝行な子供が病気にかかっていたお母さんにこの水を飲ませてみると、病気がすぐに治った。ほかに、吉備津彦命という神様がきて鬼を退治した。などという伝説がある場所です。この場所に、昔はいろんなところから、病気の人が多くおとずれていたそうです。昔は、温泉が出ていたと言われているそうで、現在でも、少しだけ水がわき出ているそうです。

感想 新聞を書くことは一度していたけれど、パソコンで書くことは少しちがって、楽しかったです。